

短歌

紫陽花のあま多咲きたり 降る雨にむらさきの露さらり光れる

小野はる恵さん(原田南町)

金融業功勞

旭日双光章



しばくら きよし 柴倉 清 理事長

備北信用金庫は、昭和6年に高梁信用組合として創業し、昭和27年に現在の名称へ改称、平成7年に旧新見信用金庫と合併し現在に至ります。市内に本部を置く企業として、また、多くの市民のメインバンクとして、地域に大きな貢献をされています。柴倉さんは昭和48年に入庫され、平成21年から理事長(現職)。

今回の受賞について、「地域の皆さまとの絆を大切にし、お客様の本業支援、伴走型支援に徹し、地域の課題解決へ向けて積極的に取り組んでまいります」と語られました。

☎秘書企画課 ☎21・0201

業務精励(農業)

黄綬褒章



なかやま きよし 仲山 潔俊 さん

昭和39年に就農し、中山間畑作地帯における高所得営農モデルを確立したほか、トマト栽培における省力・新技術の導入を行うなど地域農業の発展に尽力されました。地域農業への大きな貢献から、平成16年に第37回岡山県農林漁業功勞者・農林水産部長表彰を受賞、平成29年には大日本農会農事功績表彰緑白綬有功章を受章されています。

今回の受賞について、「皆さんの温かいご指導のおかげと思っています。今後も地域農業の発展に努めていきます」と語られました。

☎農林課 ☎21・0223

平成30年7月豪雨から3年 復興に向けて

平成30年7月5日から7日にかけての豪雨は、災害関連による死者2人、行方不明者1人、重傷者3人、また600戸を超える住家被害、県下最大規模となった公共土木施設の被災など、高梁市に大きな被害をもたらしました。

平成30年7月豪雨災害から3年が経過し、市道に関しては市道玉川落合線の復旧工事が完了するなど、約98%が完了しました。引き続き復旧に向けて尽力していきましますので、ご理解とご協力をお願いします。

災害はいつ発生するか分かりません。個人の準備だけでなく、地域としても自主防災組織を結成することなどを通して、万が一に備えましょう。

☎防災復興推進課 ☎21・0246

災害復興住宅建設資金等利子補給補助金の申請期間を延長

平成30年7月豪雨災害により住宅が被害を受け、り災証明を持つ人

が、新たに住宅を建設、購入、または被災住宅を補修するための資金として金融機関などから融資を受けた場合、その利子を市が10年間助成する制度の申請期限を令和4年7月31日(日)まで延長します。

助成金の交付には一定の条件があり、融資対象額や利子補給率には限度があります。なお、すでに融資を受けている人も対象となります。詳しくはお問い合わせください。

☎住もうよ高梁推進課 ☎21・0282